

ふりがな 活動組織名	おのばらいきいきのうそんきょうぎかい 小野原いきいき農村協議会				活動開始 年度	令和3年度
ふりがな 所在地	ちちぶしあらかわおのばら 秩父市荒川小野原				現活動期間	令和3～7年度
交付金額 (基本)	農地維持	188,000 円	資源向 上 (共同)	0 円	資源向上 (長寿命化)	0 円

※交付額は、交付単価に基づいた金額を記入します。

主な活動 又は 特色ある活動

荒川小野原集落は、当市の鳥獣害対策先進地域です。集落全体を鳥獣防除柵で囲っており、出入り口は集落を横切る国道の両端と、その国道に突き当たる県道の3か所のみです。この柵は非常に効果的で鳥獣被害が多い荒川地区の中心にありながら被害がほとんどなく、安心して耕作が出来る環境になっています。

本事業では、そのような環境を作っている鳥獣防除柵の維持管理やそれによって守られている畑での耕作等の営農の環境を向上させるため、様々な作業に使用しています。

鳥獣防除柵の点検は月に2～3回、住民が当番制で行っており、その活動に対する日当や全周約3kmの防護柵で囲まれた農地に遊休農地を作らない為に高齢者の所有する農地の共同管理に対する費用として使われています。



(広域電気柵保守管理)



(水路の清掃)



(農用地周辺の草刈り)

今後の取組について

今後の活動として、活動計画に沿って施設の点検や維持管理をするとともに、今後表面化と思われる高齢化による遊休農地の増加などの様々な問題に地域一丸となって対応するための基盤づくりを進めていきます。

【認定の対象となる資源の状況】

田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	電気柵	農道
ha	9.40 ha	ha	600 m	m	m	3,200 m	m

【活動組織の構成員】

農業者	17 人	主な構成 団体名	小野原区
非農業者	16 人		